

# 市民活動支援センターからの発信

私たちは、日々いろいろな方々と共に、ボランティア・市民活動に関する取り組みを行っています。その中で、センター・コーナーのコーディネーターが感じたことや、みなさんに知ってほしい活動を紹介します。

花残月

ご寄付の  
**タオル ⇒ 雑巾 ⇒ お花**  
西部コーナー



タオルからお花へ驚きの変化♪

出来上がった手縫いの雑巾は、福祉作業所や高齢者施設にお渡ししています。ボランティアマジックで、ご寄付のタオルが、手縫い雑巾になり、そして可愛いお花になりました。

(わくい)

西部コーナーに可愛いお花が届きました！福祉作業所ポピーの家でお仕事をしている障がい者の方の手作り作品です。

「雑巾を縫うボランティアをしてみませんか」と昨年6月にお声がけし、お一人は、12月末に200枚完成、今年は500枚達成を目指しているそうです。「朝起きて2枚縫うのが日課、目標が出来て毎日の生活に張りが出てきました」。お一人は、93歳、「まさかこんな年になってボランティアが出来るとは思わなかったわ」。遊びに来たお孫さん達に自慢しているそうです。小学校3年生の女の子も雑巾作りボランティアに挑戦。

雑巾を作成して下さったボランティアの方々へ感謝を込めたプレゼント。ボランティアの皆さん、「かわいい！お花を飾って家の中が明るくなりました」と大喜び。

## 市民活動支援センター(あくろす) 何か始めてみませんか？

市民活動支援センターは、職員体制に変更なく新年度をスタートさせました。令和4年度もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、コロナの蔓延防止も解除となり、様々な地域活動が再スタートとなるかと思えます。私は、この春休み期間中に活動が少なくなっていた長年関わっている子ども会の「春合宿」の引率に行き、春のひと時を地域の子供達と一緒にエンジョイしてきました。オンラインの関わりもいいけど、やはり実際に会って、話して、遊んでという人のつながりがある活動は楽しいですね。

新しい生活が始まることに合わせて、皆さんも何か始めてみませんか？「何かを始めたい」方々へのヒントが市民活動支援センターにはあると思います。

私が新しく始めること？ダイエットかなあ？

(たかぎ)



桜の花とともに